

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 29 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 28 年度北海道農業試験会議（成績会議）において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、現場が担当または分担した提出課題（農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く）は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

－優良品種－

（作物開発部会）

○ばれいしょ新品種候補「CP08」（北見農試研究部作物育種グループ、上川農試研究部地域技術グループ、中央農試作物開発部作物グループ、十勝農試研究部地域技術グループ、北農研センター）

○てんさい新品種候補「HT39」（北見農試研究部地域技術グループ、十勝農試研究部地域技術グループ、中央農試作物開発部作物グループ、上川農試研究部地域技術グループ）

○りんご「ぐんま名月」（作物開発部作物グループ）

(2) 普及推進事項

－優良品種－

なし

－推進技術－

（農業環境部会）

○ MA 包装フィルムを用いたブロッコリーの低コスト・鮮度保持流通技術（花野技セ生産環境グループ、作物開発部農産品質グループ）

(3) 指導参考事項

（作物開発部会）

○ブルーベリーの品種特性 2017（作物開発部作物グループ）

○高級醸造用ぶどうの本道における糖度からみた適応性と密植の効果（作物開発部作物グループ）

（生産システム部会）

○ブロッコリーの先進産地にみた高度クリーン農産物の経済性（生産研究部生産システムグループ）

○専用キットを利用した汎用コンバインによる子実用と

うもろこし収穫技術（生産研究部生産システムグループ）
○北海道における水稲疎植栽培技術の適応性評価（生産研究部水田農業グループ、北農研センター）

○水稲品種「そらゆき」の多収栽培指針（生産研究部水田農業グループ、上川農試生産環境グループ）
（農業環境部会）

○春全量施肥を前提とした有機栽培たまねぎの窒素施肥基準（農業環境部栽培環境グループ）

○硬質秋まき小麦「つるきち」の高品質安定栽培法（農業環境部栽培環境 G、作物開発部農産品質グループ、農業研究本部企画調整部地域技術グループ、十勝農試生産環境グループ、北見農試生産環境グループ、北見農試地域技術グループ）

○安全・安心なかぼちゃ生産に向けた土壌残留ヘパタクロール類の作付前診断手法（農業環境部環境保全グループ、他外部機関）

○各種要因によるインゲンマメの機能性成分の変動（作物開発部農産品質グループ）

○たまねぎに対する肥効調節型窒素肥料「ハイパー CDU(細粒)-2」の施用効果（農業環境部栽培環境グループ）

○秋まき小麦に対する硝酸化成抑制剤入り化成肥料「Dd708」の施用効果（農業環境部栽培環境グループ、十勝農試生産環境グループ）

（病虫部会）

○平成 28 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫（北海道立総合研究機構農業研究本部、北海道農政技術普及課、北海道農業研究センター）

○スイートコーンの褐色腐敗病の防除対策（病虫部クリーン病害虫グループ）

○ブロッコリー栽培における化学合成農薬・化学肥料削減技術の高度化（病虫部クリーン病害虫グループ、農業環境部栽培環境グループ）

○ブドウつる割細菌病の発生生態と防除対策（病虫部予察診断 G、作物開発部作物グループ、農業研究本部企画調整部地域技術グループ）

（花・野菜部会）

○春夏まきレタスの品種特性および窒素施肥技術と食感評価法の開発（花野技セ生産環境グループ、花野技セ花き野菜グループ、中央農試農産品質グループ）

(4) 研究参考事項

(作物開発部会)

○アズキ萎凋病の抵抗性選抜に有効な DNA マーカー
(作物開発部生物学グループ、十勝農試研究部豆類グループ)

○DNA マーカーなどを利用した馬鈴しょ遺伝資源の特性評価 (作物開発部生物学グループ)

(5) 行政参考事項

(生産システム部会)

○大区画水田利用と農地集積による米生産費への影響と規模拡大効果 (生産研究部生産システムグループ)

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

作物開発部

○笠島真也, 今井康太, 清水隆大, 伊藤博武, 中丸康夫, 吉田穂積, 佐藤三佳子, 神野裕信, 吉村康弘, 高橋肇. 北海道における秋播性コムギ新旧品種きたほなみとホクシンの生育・収量特性の差異. 日作紀 85, p155-161(2016).

○黒崎英樹, 山下陽子, 鴻坂扶美子, 大西志全. 寒地向けおい化病・シストセンチュウ抵抗性強化品種・系統育成と開花期耐湿性 QTL の探索. 気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のためのプロジェクト研究成果シリーズ 555, p46-50 (2016).

○黒崎英樹, 唐星児, 林哲央, 中村隆一. 北海道北見地域における虎豆の栽培技術—早期出荷を目的とした栽培方法—. 日作紀 86, p24-34(2017).

○黒崎英樹, 藤田正平, 大西志全, 鴻坂扶美子, 田中義則, 竹内徹, 山下陽子, 木口忠彦, 樋浦里志. ダイズ新品種「スズマルR」の育成 北海道立総合研究機構農試集報 101, p1-13 (2017) .

○堀田治邦. 北海道で発生したトウモロコシ炭疽病. 北農, 83(3), p.273-276 (2016)

○堀田治邦, 北山政幸. 北海道のシュッコンカスミノウに発生した斑点細菌病. 北農, 83(4), p.346-349 (2016)

○中塚由衣, 園田高広, 堀田治邦, 北藤雪子, 児玉不二雄. 北海道の半促成栽培におけるアスパラガス褐斑病の発生. 北日本病害虫研報 67, p.112-115 (2016)

○堀田治邦. ジャガイモ Y ウイルスえそ系統を検出する ELISA キットおよびイムノクロマトキットの評価. 北農, 84(1), p.11-17 (2017)

○堀田治邦, 児玉不二雄. 北海道で発生した *Fusarium*

属菌の花き病害 (第 2 報) —アスター萎凋病—. 北海道立総合研究機構農試集報 101, p.15-20 (2017)

○阿部珠代, 小宮山誠一, 小林聡, 西村努, 神野裕信. マイクロドウラボによる小麦粉生地物性の少量・簡易評価. 日本作物学会紀事. 85, p. 435-442 (2016)

○大橋優二, 奥村理, 小宮山誠一. 排水改善処理によるメロンの水やけ症およびマンガン過剰症の軽減効果. 北農, 83(2), p.141-147 (2016)

遺伝資源部

○品田博史, 佐藤毅, 沼尾吉則, 吉村徹, 尾崎洋人, 木下雅文, 粕谷雅志, 木内均, 前川利彦, 平山裕治, 相川宗巖, 丹野久, 田中一生, 佐々木忠雄, 菊地治己, 長田亨. 水稻新品種「きたゆきもち」の育成. 北海道立総合研究機構農業試験場集報. 100, p.33-46 (2016)

○吉村徹, 木内均. 水稻種子の粒厚が発芽および苗形質に与える影響. 北海道立総合研究機構農業試験場集報. 100, p.65-70 (2016)

生産研究部

○塚本隆行, ジャベル・ニザール, 木村義彰, 野口伸. バイオガストラクタの開発 (第 1 報). 農業食料工学会誌. 78(5). p416-423 (2016)

○塚本隆行, ジャベル・ニザール, 木村義彰, 野口伸. バイオガストラクタの開発 (第 2 報). 農業食料工学会誌. 78(5). p424-431 (2016)

○白井康裕, 山田洋文, 梶山努. てんさいの作付維持・拡大に向けた課題—てんさいの作付けに関するアンケートの分析—. フロンティア農業経済研究. 19 (2). p69-77. (2016)

○白井康裕, 吉田裕介, 三宅俊輔, 日向貴久. LCA の適用による北海道産秋まき小麦の生産工程の検証. 農業経営研究. p14-21. (2016)

○日向貴久. 農村地帯における社会的企業の機能-グラウンドワーク西神楽の事例より-. 農業経営研究. p54-59. (2016)

○大橋優二, 奥村理, 小宮山誠一. 排水改善処理によるメロンの水やけ症およびマンガン過剰症の軽減効果. 北農. 83(2). p141-147. (2016)

○佐藤博一. 水稻新品種「空育 181 号」. 北農, 83(2), p.43 (2016)

○中村隆一, 元木柁治, 木炭粉施用によるハウレンソウのハウ素栄養の改善. 木質炭化学会誌. 13,p.45-52(2017)

農業環境部

○ Tsukamoto, Y. and Nakamura, R., Drainage and Irrigation Performance of Hybrid Ditches in Converted Paddy Fields under Winter Wheat Cultivation in Hokkaido, Paddy and Water Environment, Online (DOI: 10.1007/s10333-017-0583-1)

○塚本康貴. 疎水材暗渠の排水機能簡易診断と機能回復手法. 日本土壌肥科学雑誌. 87(5), p.368-372 (2016)

○櫻井道彦, 坂口雅己, 日笠裕治. 北海道における有機栽培タマネギ・バレイショの窒素施肥対応. 日本土壌肥科学雑誌. 87(3), p.205-208 (2016)

○中辻敏朗, 笛木伸彦, 中津智史, 鈴木慶次郎, 志賀弘行. 地下水の硝酸汚染リスク評価指標としての窒素環境容量の有効性. 日本土壌肥科学雑誌. 87(5), p.360-364 (2016)

○坂口雅己, 大橋優二. 秋施肥マルチ栽培が土壌の理化学性とスイカの生産性に与える影響. 道総研農試集報. 100, p.47-54 (2016)

○熊谷聡, 長濱恵, 小倉玲奈, 坂口雅己, 佐々木亮, 五十嵐俊成, 柳原哲司. 水稻有機栽培における苗立枯病防除のための pH 矯正と追肥による育苗技術. 北農. 84(1), p.36-42 (2017)

病虫部

○野津あゆみ, 佐々木純, 堀田治邦. ジャガイモ Y ウイルスの普通系統に対するモノクローナル抗体作製と ELISA への適用. 農業試験場集報. 第 100 号, p.23-31(2016)

○ Saito M. Effects of mass watering and soil covering on Tyrophagus similis Volgin (Acari: Acaridae) soil densities. Journal of the Acarological society of Japan. 25, p.89-98 (2016)

○ Komatsu, T., Kondo, N. and Shinmura, A. DNA type analysis to differentiate strains of Xylophilus ampelinus from Europe and Hokkaido, Japan. Journal of General Plant Pathology 82:159-164(2016)

○小松勉. 北海道の醸造用ブドウ品種におけるブドウつる割細菌病に対する感受性. 北日本病害虫研究会報 67, p.122-126. (2016)

○三宅規文, 小野寺鶴将, 岩崎暁生. インゲンマメゾウムシの産卵対象となるインゲンマメ莢成熟ステージと駆除散布による防除適期. 北日本病害虫研究会報 67, p.150-153. (2016)

企画調整部企画課

○相馬潤, 長濱恵. コムギ雪腐褐色小粒菌核病に対する

殺菌剤の残効性. 北農. 84 (1), p.25-30 (2017)

(2) 口頭発表 (ポスター発表含む)

作物開発部

○佐藤三佳子, 相馬ちひろ, 吉村康弘. 春まきコムギの強稈性評価と耐倒伏性. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 57, p.50-51 (2016)

○大西志全, 佐藤三佳子, 其田達也, 粕谷雅史, 神野裕信. 灰分簡易測定法の導入と子実灰分の初中期世代における選抜効果の検証. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 57, p.56-57 (2016)

○関根大輔, 藤田正平, 黒崎英樹, 鴻坂扶美子, 山口直矢, 津田麻衣, 松本敏美, 清水武彦, 片寄裕一, 石本政男, 加賀秋人. 「北海道のダイズ育種選抜集団における収量関連形質のゲノムワイドアソシエーション解析」育種学研究.18(別2)p.199 (2016)

○堀内優貴, 佐藤仁, 鴻坂扶美子, 島田尚典, 田澤暁子, 青山聡, 黒崎英樹, 山崎敬之, 長濱恵. 「早生で病害抵抗性に優れるアズキ新品種「十育 164 号」の育成」第 242 回日本作物学会講演会要旨集 p36(2016)

○ Shirasawa, K., Isuzugawa, K., Ikenaga, M., Saito, Y., Hirakawa, H., Isobe, S. High-density genetic maps and comparative genomics using restriction site associated DNA sequencing technology in sweet cherry. 8th International Rosaceae Genomics Conference. RGC8 Abstract Book p.39 (2016)

○白澤健太, 五十鈴川寛司, 池永充伸, 齋藤裕太郎, 平川英樹, 磯部祥子. RAD-Seq 法を用いたオウトウの高密度統合連鎖地図の開発とバラ科果樹ゲノムとの比較解析. 園芸学会平成 28 年度秋季大会. 園芸学研究 15(別2), p.83(2016)

○山下陽子, 来嶋正朋, 足利奈奈. 春まき小麦「春よ恋」由来の日長反応性に関する QTL 解析. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 57, 32-33(2016)

○林和希, 山下陽子, 大西志全, 神野裕信. 「Rialto」由来の多収・大粒 QTL を導入した秋まき小麦系統の農業特性. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 57, 36-37(2016)

○浅野賢治, 山下陽子, 下坂悦生, 田宮誠司. DNA マーカーによるジャガイモシロシストセンチュウ抵抗性遺伝資源候補の探索. 日本育種学会第 130 回講演会. (2016.9.25)

○下坂悦生, 山下陽子, 浅野賢治, 田宮誠司. ジャガイ

モシロシストセンチュウ抵抗性遺伝資源候補の探索のための DNA マーカーの改良. 日本育種学会第 131 回講演会. (2017.3.30)

○富沢ゆい子, 柳原哲司, 吉川修司, 佐藤恵理, 高橋 穰, 三浦優一. 北海道産トウモロコシ穀粒における粉色および膨化性, 香りの品種間差. 日本食品科学工学会 2017 年北海道支部大会講演要旨集, p.17(2017.2.20)

○小宮山誠一. 新たな加熱殺菌済み果実加工品「レアフル」の開発と普及. 日本食品科学工学会 2017 年北海道支部大会講演要旨集, p.8-9(2017.2.20)

遺伝資源部

○田中義則, 湯本節三, 黒崎英樹, 山崎敬之, 鈴木千賀, 三好智明, 白井滋久, 萩原誠司, 大西志全, 山口直矢, 富田謙一, 松川 勲, 土屋武彦, 白井和栄, 角田征仁. 複合障害抵抗性と機械収穫に優れた大豆品種「ユキホマレ」とその改良品種群の育成. 育種学研究 19 (別 1) p.6-7(2017.3.29)

生産研究部

○鈴木剛. 中央農業試験場における地域エネルギー利活用に向けた取り組み. 第 3 回北海道大学・立総合研究機構交流会. 北海道大学 (2017.11.2).

○日向貴久. ソーシャルビジネスの事例にみた有効な解析フレームの探索. 北大農学部経営研究会. 北海道大学. (2017.1.31)

○白井康裕. 農協による施設投資の経済効果—十勝地域の穀類調製施設を事例として—. 北海道農業経済学会第 132 回例会. 帯広市 (2016.9.25)

○山田洋文. 北海道における「飼料用とうもろこし (イアコーン、子実用とうもろこし)」の安定生産に向けた課題. 行政研究連携会議. 札幌市 (2017.10.19)

○吉田邦彦, 稲野一郎, 中西洋介, 井川久. 高速播種を可能とした ISOBUS 対応型ポテトプランタの開発 (第 1 報) —開発の背景と基本構造—. 第 75 回農業食料工学会年次大会. 2016.5.27-30)

○中西洋介, 井川久, 吉田邦彦, 稲野一郎, 飯島裕治. 高速播種を可能とした ISOBUS 対応型ポテトプランタの開発 (第 2 報) —播種機構の開発—. 第 75 回農業食料工学会年次大会. (2016.5.27-30)

○吉田邦彦, 稲野一郎, 鈴木剛, 中西洋介, 井川久. 高速播種を可能とした ISOBUS 対応型ポテトプランタの開発 (第 3 報) —圃場での播種精度評価—. 第 75 回農業食料工学会年次大会. (2016.5.27-30)

○鈴木剛, 稲野一郎, 関口建二, 青田善弘, 松井麗樹. 富良野圏域における農業系バイオマスの賦存量とエネルギー利用モデルの検討. 日本エネルギー学会第 12 回バイオマス科学会議. 東京都 (2017.1.18-19)

○白井康裕, 日向貴久, 山田洋文, 西村直樹. テキストマイニングによる自治体が行き組む先進地視察の支援. 北海道農業経済学会第 133 回例会. 札幌市. (2017.3.5)

○白旗雅樹. 汎用コンバインを用いた子実用とうもろこしの収穫法の確立. 平成 28 年度新稲作研究会成績検討会. 東京都. (2017.3.2)

○木下雅文, 佐藤博一, 尾崎洋人, 其田達也, 宗形信也. 業務用適性の高い北海道水稻品種「そらゆき」の特性と多収要因. 日本育種学会第 131 回講演会. 育種学研究 19 (別 1), p.162. 愛知県名古屋市(2017.3.30)

○佐々木亮. 水稻育苗窒素施肥の省力化の検討. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集. (2016)

○佐々木亮, 林怜史. 北海道における疎植栽培の水稻に対する早期移植や成苗の優位性. 日本作物学会第 243 回講演会要旨集. p.102 (2017)

○佐藤博一, 木下雅文, 丸田泰史, 尾崎洋人, 其田達也, 宗形信也. 水稻新品種「空育 181 号」の特性とその多収要因. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会. 北海道談話会報第 57 号, p22. 北海道札幌市 (2016.12.10)

○丸田泰史, 佐藤博一, 木下雅文, 尾崎洋人, 其田達也, 宗形信也. 北海道向け水稻多収性専用品種「そらゆたか」の特性と多収要因. 日本育種学会第 131 回講演会. 育種学研究 19(別 1), p.151. 愛知県名古屋市 (2017.3.30)

○竹澤広基, 若林侑, 中島大賢, 西村努, 道満剛平, 木下雅文, 市川伸次, 柏木純一. 北海道で育成された水稻多収品種における多収要因の解析. 日本作物学会講演会. 東京都文京区 (2017.3.30)

農業環境部

○長尾明宣. 北海道の気候を利用した野菜の鮮度保持技術. 第 2 回鮮度保持技術シンポジウム (2016.12.5、札幌市)

○竹内晴信. 北海道における重粘土の特徴と改良対策. 日本ペドロロジー学会第 25 回ペドロジスト・トレーニングコース (2016.6.15、長沼町)

○竹内晴信, 甲田裕幸. 北海道における農耕地土壌理化学性長期モニタリング調査の成果と展望. 日本土壌肥料学会 2016 年秋季大会講演要旨集. p.4 (2016)

○塚本康貴, 竹内晴信, 中津智史, 中村隆一. 疎水材暗渠の排水機能簡易診断と機能回復手法. 平成 28 年度農業農村工学会大会講演要旨. p.168 (2016)

○巽和也, 塚本康貴, 竹内晴信, 北川巖. 北海道の大規模丘陵畑における土壌流亡の実態平成 28 年度農業農村工学会大会講演要旨. p.167 (2016)

○板垣英祐, 塚本康貴, 竹内晴信, 内藤洋太, 渡辺孝博, 高田法幸, 小澤崇洋. かぼちゃ果実と土壌に残留するヘプタクロル類濃度の関係性 (第 2 報). 日本土壌肥料学会 2016 年度佐賀大会講演要旨. p.71 (2016)

○藤井はるか, 甲田裕幸, 塚本康貴, 竹内晴信, 富沢ゆい子, 吉田邦彦. 子実用とうもろこしの田畑輪換ほ場(泥炭土)における窒素施肥反応および土壌物理性に及ぼす影響. 日本土壌肥料学会 2016 年度佐賀大会講演要旨. p.107 (2016)

○櫻井道彦, 坂口雅己, 古館明洋. 有機栽培タマネギの窒素肥効に及ぼす春全量施肥の影響と窒素施肥対応. 日本土壌肥料学会 2016 年度佐賀大会講演要旨. p.123 (2016)

○小野寺政行, 鈴木慶次郎, 古館明洋, 細淵幸雄, 木谷祐也. 北海道におけるタマネギ安定生産のための施肥法改善 第 1 報 窒素分施の効果. 日本土壌肥料学会 2016 年度佐賀大会講演要旨. p.122(2016)

○木谷祐也, 小野寺政行, 古館明洋, 細淵幸雄. 北海道におけるタマネギ安定生産のための施肥法改善 第 2 報 窒素分施とリン酸減肥の併用効果. 日本土壌肥料学会 2016 年度佐賀大会講演要旨. p.123(2016)

○岡元英樹, 笹木正志, 古館明洋, 大橋優二. チモシー晩生品種の 1 番草刈取後の利用形態と施肥が草種構成と土壌化学性の経年変化に及ぼす影響. 日草第 72 回大会. 日本草地学会誌. 62 別,p.76(2016)

○杉川陽一, 志賀弘行, 鮫島良次, 下田星児. 作物モデルを用いた秋まきコムギ収量に対する気象影響評価 (第 2 報 平年収量との比較). 日本農業気象学会北海道支部 2016 年大会講演要旨集. p19-20(2016)

病虫害部

○西脇由恵. 北海道における *Pseudomonas marginalis* pv.*marginalis* によるネギ腐敗病の発生について. 日植病報. 83(1), p.71(2017)

○小澤徹, 相馬潤, 栢森美如, 中川博之, 安岡眞二. 北海道のコムギにおける T-2 トキシン、HT-2 トキシン産生菌の分布実態. 日本マイコトキシン学会第 79 回学術講演会 (つくば市) (2016.7.29)

○馬着治子, 齊藤美樹, 橋本直樹, 斯波肇, 岩崎暁生. トマトの新発生害虫ウロコタマバエの発生生態. 北海道園芸研究談話会報. 49 (2017)

○齊藤美樹, 馬着治子, 橋本直樹, 斯波肇, 岩崎暁生.

トマトの新発生害虫ウロコタマバエの一種 *Lasioptera* sp. の発生生態. 2016 年度日本応用動物昆虫学会・昆虫学会共催支部大会講演要旨集. p.3 (2016)

○齊藤美樹. ホウレンソウケナガコナダニ忌避資材の圃場施用による被害軽減効果. 北日本病害虫研究会報. 68 (2017)

○齊藤美樹, 馬着治子, 橋本直樹, 斯波肇, 岩崎暁生. トマトの新発生害虫ウロコタマバエ *Lasioptera* sp. 幼虫に対する薬剤防除効果. 第 61 回日本応用動物昆虫学会大会講演要旨集. p.112(2017)

○森万菜実, 藤根統. 2015 年に道央地域から得られたアズキ茎疫病菌のレースについて. 平成 28 年度日本植物病理学会北海道部会研究発表会(札幌市) (2017.10. 20)

○荻野瑠衣. タマネギのネギハモグリバエに対して防除効果を有する薬剤の探索. 平成 28 年度日本応用動物昆虫学会・日本昆虫学会共催北海道支部大会 (札幌市) (2017.1.18)

○荻野瑠衣. タマネギリん茎へネギハモグリバエが潜入可能となる期間. 第 70 回北日本病害虫研究発表 (宮城県仙台市) (2017.2.23)

○上樂明也, 桑崎誠剛, 飯田博之, 武田光能, 太田泉, 草野尚雄, 高木素紀, 柴尾学, 城塚可奈子, 武澤友二, 岩崎暁生. ネギアザミウマの合成ピレスロイド剤抵抗性原因遺伝子の解析と遺伝子診断技術の開発. 第 61 回日本応用動物昆虫学会大会 (東京都小金井市) (2017.3.28)

○森万菜実, 橋本庸三. ブロッコリーの特別栽培に活用できる化学合成農薬削減技術. 第 70 回北日本病害虫研究発表 (宮城県仙台市) (2017.2.23)

(3) 専門雑誌記事

作物開発部

○内田哲嗣. りんご雪害回避のための整枝法. ニューカントリー. 10 月号. p.52-53 (2016)

○吉田昌幸. りんごの品種特性. ニューカントリー. 12 月号. p.50-51 (2016)

遺伝資源部

○田中義則.コンファ農業教室「種」.北海道農業・農村情報誌「コンファア」.Vo.45,p.11-12(2017).

生産研究部

○白井康裕. 青色申告の解析 (1) 決算書を樹形図やグラフで可視化. ニューカントリー. 7 月号. (2016)

- 白井康裕. 青色申告の解析(2) 所得構成要素ごとの寄与度を算出. ニューカントリー. 8月号
- 山田洋文. 激変の経営学 クミカンの見える化①. ニューカントリー. 5月号
- 山田洋文. 激変の経営学 クミカンの見える化②. ニューカントリー. 6月号
- 日向貴久. 生産費を把握する - 農産物生産費集計システムの概要. ニューカントリー. 10月号
- 日向貴久. 生産費を把握する - 農産物生産費集計システムの活用法. ニューカントリー. 11月号
- 日向貴久. イギリスにおける農村の持続的展開に向けた取組みと社会的企業. 北農. 83(4)
- 吉田邦彦. 特集「使いこなす農業機械」02. 整備. アグリポート2-3月号. 第5号
- 木下雅文. 飼料用米をどうつくる(技術特集) 移植でも直播でも多収 倒れにくく冷害や病害にも強い. ニューカントリー. 5月号(2016)
- 佐々木亮. なるほど新技術「高窒素成分肥料の利用で側条施肥を省力化」. ニューカントリー. 746. p.50-51(2016)
- 佐々木亮. 北海道における水稲疎植栽培の適応性評価. 農家の友. 5月号, P.98-100
- 佐々木亮. 大規模経営でも収量、品質の高い農家の土づくり「水稲側条の省力化」. 土づくりとエコ農業 10・11月号, p.2-6
- 長田亨. 「除草剤」水稲での上手な使い方. ニューカントリー 11月号(2016)
- 長田亨. 「除草剤」有効成分と特徴. ニューカントリー 12月号(2016)
- 長田亨. 多収の「そらゆき」栽培指針. ニューカントリー 4月号(2017)
- 長田亨. 業務用米「そらゆき」の多収栽培技術. 農家の友 5月号(2017)
- 佐藤博一. 移植でも直播でも多収な飼料用米「空育181号」. JATAFF ジャーナル. 5(1). p.40-41(2015)
- 尾崎洋人. 水稲新品種「空育181号」の特性. 農家の友 4月号. (2016)

農業環境部

- 竹内晴信. よくわかるQ&A 第168回「北海道施肥ガイド2015」の改訂ポイントについて教えて下さい. ニューカントリー. 63(5), p.82-84(2016)
- 塚本康貴. 技術特集 転換畑での地下かんがいフル活用術. ニューカントリー. 63(6), p.12-15(2016)
- 塚本康貴. 水稲収穫後の圃場管理. 北海道米麦改良

- 122, p.17-20(2016)
- 坂口雅己. 「トマトの時間」第6回 定植後の管理②. ニューカントリー. 63(7), p.76-77(2016)
- 坂口雅己. 養液土耕栽培. ニューカントリー増刊号「北海道の施設野菜」. p.78-81(2016)
- 坂口雅己. トマト 生育・栄養診断. ニューカントリー増刊号「北海道の施設野菜」. p.104-105(2016)
- 坂口雅己. 道総研における有機農業の土づくりに関する研究成果(1). 北海道有機農研. 106. p.4-5(2016)
- 坂口雅己. 道総研における有機農業の土づくりに関する研究成果(2). 北海道有機農研. 107. p.4-5(2017)
- 細淵幸雄. 農学校1年1組トマトの時間. ニューカントリー. 63(4), p.74-75(2016)
- 細淵幸雄. 土壌診断を読み解く いざ施肥設計へ. ニューカントリー. 63(11), p.11-13(2016)
- 細淵幸雄. 排水対策 北海道の施設野菜. ニューカントリー 2016年秋季臨時増刊号. p.14-15(2016)

病虫部

- 西脇由恵. ハイブリッド系スターチスに発生したスターチスベと病について. 農家の友. 69(2), p.40-41(2017)
- 小澤徹. 役に立つ農薬の知識 No.4 近年道内で確認された耐性菌. ニューカントリー 63(7), p. 42-44.(2016)
- 小澤徹. 植物病原菌の薬剤感受性検定マニュアル2016(2)QoI 剤耐性赤かび病菌(*Microdochium nivale*). 植物防疫 70(8), p.537-541.(2016)
- 野津あゆみ. 農学校1年1組トマトの時間. ニューカントリー 63(9), p.58-59.(2016)
- 齊藤美樹. 施設栽培ほうれんそうにおけるハウレンソウケナガコナダニの生態を利用した被害低減対策. ニューカントリー. 7月号, p.54-55(2016)
- 齊藤美樹. 施設栽培ほうれんそうにおけるハウレンソウケナガコナダニの生態を利用した被害低減対策. 北海道有機農研. 105, p.5-6(2016)
- 岩崎暁生. 役に立つ農薬の知識 no.06【殺虫剤】抵抗性発達のメカニズム. ニューカントリー 63(9), p.42-44.(2016)
- 岩崎暁生. 特集 2017 作物展望 病害虫. ニューカントリー 64(1), p.54-56.(2017)
- 児玉不二雄, 山名利一, 前川健二郎, 丹羽昌信. タマネギ紅色根腐病 - その発生と防除 -. 植物防疫 71(2)p.83-87.(2017)
- 小松勉. 役に立つ農薬の知識 No.12 今後注意すべき薬剤耐性菌と抵抗性害虫. ニューカントリー 64(3), p.44-45.(2017)

○小松勉. 平成 28 年度に北海道で新たに発生を認めた病害虫. 農家の友 (3), p4-6.(2017)

○小松勉. 2016 年度の道内で新たに発生した病害虫. ニューカントリー 64(4), p.20-21.(2017)

○清水基滋. 役に立つ農薬の知識. No.1 ニューカントリー 63(4), p. 52-53.(2016)

○橋本庸三. 役に立つ農薬の知識. ニューカントリー 62(8), p.48-50.(2016)

○橋本庸三. 2 章 IPM 虫害対策. ニューカントリー 秋季増刊号, p.64-67.(2016)

企画調整部地域技術グループ

○稲野一郎. 雑草の埋土種子を発現させるダイズ圃場での発生予測法. 現代農業. 6月号, p304-305(2016)

○稲野一郎. 雑草の埋土種子を発現させるダイズ圃場での発生予測法. 植調. 第 50 巻第 9 号, p10-13 (2016)

企画調整部企画課

○昆野大次. 分娩後の摂取量を落とさないためには. デーリィ・ジャパン. 8月号, p.20(2016)

(4) 著編書資料

作物開発部

○堀田治邦. 原色 花卉病害虫診断防除編 追録第 15 号 (分担執筆) カラー灰色かび病. 農山漁村文化協会. p.172 の 2 ~ 3, 172 の 3 の 2 ~ 3 (2016)

遺伝資源部

○千田圭一. 作物栽培体系 6 イモ類の栽培と利用 (分担執筆). 朝倉書店. p.65-73 (2017)

○千田圭一. 良質小麦生産は優良種子から～優良種子生産のポイント～. 北海道・道総研農業研究本部・ホクレン・北集・北海道米麦改良協会 (2017)

生産研究部

○鈴木 剛. 水稻適期収穫・乾燥調製のポイント. 北海道米麦改良協会 (2017)

○小麦播種機の調整技術. 北海道米麦改良協会 (2016)

○大橋優二. 良食味米を目指した土壌管理・施肥技術. 平成 29 年産に向けての米づくり. 平成 28 年度資料第 3 号, p.42-69 (2017)

○長田亨. 「そらゆき」栽培マニュアル. 北海道米麦改良協会発行, (2017.3)

農業環境部

○櫻井道彦. 有機物を活用した土づくり. 土づくり技術情報「野菜編」. 北海道農業協同組合中央会編. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. p.15-26 (2017)

○坂口雅己. 野菜畑土壌の特性と土層改良. 土づくり技術情報「野菜編」. 北海道農業協同組合中央会編. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. p.5-14 (2017)

病虫部

○小松勉, 小澤徹. コムギなまぐさ黒穂病 Q&A 集. 北海道農政部技術普及課発行. 2017.

企画調整部地域技術グループ

○田中一生. 米を味わう道産酒. JR Hokkaido (JR 北海道車内誌) NO.347, 2017.1. p.5-10

(5) 新聞等記事

作物開発部

○内田哲嗣. りんご雪害回避のための整枝法. 農業共済新聞 (2016.11.2)

○吉田昌幸. りんごの品種特性. 農業共済新聞(2016.11.9)

○吉田昌幸. 北海道に向けた新しいりんご品種. 日本農業新聞 (2017.1.31)

生産研究部

○吉田邦彦. 子実用トウモロコシ導入の要点. 日本農業新聞. (2017.2.14)

○木下雅文. 水稻新品種「空育 1 8 1 号」. 農業共済新聞 (2016.10.5)

○佐々木亮. 冬の営農塾「水稻側条の省力化」日本農業新聞. 4月20日号, 9面

○佐藤博一. 移植でも直播でも多収! 飼料用米「空育 1 8 1 号」. 日本農業新聞 (2016.12.16)

病虫部

○西脇由恵. ばれいしょの疫病による塊茎腐敗の発生生態と防除について. 日本曹達株式会社情報誌「農薬時代」. No.198. 2017. p1-5.

○小澤徹. 秋まき小麦雪腐病の適正防除のポイント. 農業共済新聞 (2016. 10.12)

○小澤徹. 麦赤かび病防除のポイント. 日本農業新聞 (2016. 11.10)

○岩崎暁生. 冬の営農塾・アスパラガスのカメムシ対策.
日本農業新聞 (2017.2.28)